

オイスカ浜松国際高生が商品開発



ベルテックス静岡の試合に合わせ、開発商品を販売したオイスカ浜松国際高生たち＝藤枝市の県武道館

わらび餅販売、盛況

バスケットB2静岡試合会場で接客

オイスカ浜松国際高生が「ツウェルネスコース」の生徒がこのほど、藤枝市で行われたバスケットボールBリーグ2部（B2）ベルテックス静岡の開幕2戦目で、啓発開発したわらび餅を販売した。

LPガス販売エネジン

（浜松市）との連携授業の一環。考案から販売までの流れを体験し、課題解決能力や思考力、創造性を養うことが目的。ベルテックス静岡が講師となつて、5月17日からスポーツ栄養学を学び、わらび餅専門店「WARABIYA」の協

力で商品化した。

接客を担当した2年の伊倉結依さんと仲田心彩さんは商品提供の準備、会計に取り組んだ。飲むタイプのわらび餅も含めた豊富なメ

ニューをそろえ、多くの来場者が訪れる盛況ぶりだった。伊倉さんは「普段やっているアルバイトとは違う形で、お客さまと会話をしながら交流ができて楽し

い」、仲田さんは「実際に作ったものを手渡すのは初めての体験。笑顔で受け取ってくれてうれしい」と刺激を受けた様子だった。

（運動部・吉沢光隆）